

## **アフィリエイトで稼ぐ**

**～超初心者でも一週間で簡単に100万稼ぐ超裏技～**

**～即効 SEO～**

**～ネット上に溢れる情報商材をサービスで提供～**

全自动！？でクリック保証型広告のバナークリックをクリックして稼ぐ方法。

尚且つ、自分の好きな商品広告を載せて、自分で購入し、利益を得る。

ついでにアクセスアップ術で、さらにボーナスを得ましょ！

もうやってるよ・・・ブログ作って色々貼っているけど全然儲からないでしょ・・・

あー一やはりそういう声が聞こえてきましたね。

確かにそうです、私もそうでした。

「クリック保障型」ってなかなか儲かりませんよね、自分でクリックしたくなる気持ちになります。

私も1日1回は自分のブログに貼り付けてある広告をクリックしてましたよ。

そこで非常に簡単にある手法を使って、プラス応用で稼ぐ方法を伝授いたします。

アフィリエイトは稼げないと思っているあなたは、ちょっと乗り遅れていますよ (>\_<)

でもこれで安心ですね (^ ^) /

その方法に愕然とします・・・いやさせちゃいます。

## 第1章 ホームページの開設

まずは**クリック保証バー**を貼り付けるホームページかブログを作成してください。

既に作成済みの方は、そこに貼り付けもいいですが、ほどほどにしてください。

あんまし広告だらけのページはみっともないですよね。

ここで作成するのは、**出会い系やアダルト関係**がいいです。

なんせ、そういう広告の方がクリック単価がいいですし、

ひょこっと、あなたのページから飛んでいって、ちょっとしたボーナスになる確率も高いですよ♪

え？どうやって作ったらしいかわからないって？

簡単ですよ、要は人気のある出会い系やアダルトのページをリンクするリンク集を作ればいいんです。

どうですか？それだったら別にそういうアダルト系の知識がなくてもできますよね。

人気ランキングの上位のページをかたっぱしからリンクしていくのです。

あ！しかしそれだけでは、アフィリエイト会社の審査に通らないかもしれません。

そのために他人のページから色々記事を引用して、自分なりにアレンジしてくださいね。

参考までに、もしブログも作ったことがない方や1つ1つ作るのがめんどくさい方は

無料アフィリエイト自動作成ツール <http://www.muryouaff.com/>をお勧めします。

さあ、これで立派な？サイトが出来上がりました。

こういうのを**最低10個**は作成してください。

でないと、作られたばかりなのに、人気もないのになんでこんなにアクセスあるの？と疑われることになります。

(アクセスアップにはある技を使いますので…第3章で述べます)

そこで最低10個のサイトにアクセスを散らすのです。

1日2000アクセスのページを10個で2万アクセス…

簡単にできます。

次に、ホームページを開設する無料ホームページスペースを準備します。  
有名なところでは FC2 などがよいでしょう。  
それもめんどくさいという方はブログがおすすめです。FC2 ブログなら簡単にわずか  
10 分で作れます。  
ここで日替わりで今日の特選サイト！って作るのもいいかもしれませんね。

## 第2章 バナー広告の登録

クリックするためのバナーを決めるために、バナー広告会社に登録します。  
私の場合は合計で約10社のアフィリエイト会社と契約しています。  
この数は多ければ、多いほどいいです。  
あまり、一つの広告会社で儲けを出すと、やはり目をつけられますから適当にこれも  
散らすのがいいです。

以下、クリック広告が多く、良質の会社を集めました。参考にしてくださいね。

1、Net Alliance アフィリエイトプログラム

2、DTI アフィリエイト

3、バリューコマース

4、アフィリエイト の JANet

5、鉄人アフィリエイト

6、J-Passport アフィリエイトプログラム …など。

尚、登録は <http://maimaitan.blog23.fc2.com/blog-category-1.html> からどうぞ。

登録したAS会員(自分のホームページを持っている広告掲載希望者)は、自分にあつた広告バナーを選んで  
広告主の審査を待ちます。

広告主は、実際にホームページを見て、それが自分の出した広告内容とイメージが一致するか、

アクセス数の量などを推察して、広告の掲載を依頼するかどうかを決めます。

バナー広告の種類として、「クリック型」「成果報酬型」などありますが、今回の狙いは  
**クリック型**です。

アフィリエイト会社への登録が完了したら、とりあえず、かたっぱしからクリック型の広告に掲載依頼を出しましょう。

かたっぱしから、申し込んでください、全部で150社もあれば結構です。

あとは、自分が買いたい物を扱っている「**成果報酬型**」です。  
自分のページからそのサイトに飛んで、購入しても、自分の成果となり報酬がもらえる  
のですから、  
その商品を割引価格で買うことができるのです。

## 第3章 インプレッション数を上げよう

クリックされるだけで、**インプレッション数(そのサイトが表示された回数)**が極端に少ないと、

不正クリックとみなされるので注意してください。

大体の割合はインプレッション数に対して、クリック率は、良くて3%…大抵は1%程度のものです。

ですから500クリックを稼ぎ出そうと思えば、5万ページビュー程度閲覧されればよいわけです。

HP作成のエキスパートの方でしたら、インプレッション数を上げるにはどうしたらよいか知っていますね。

- ・Yahoo！に登録してもらう…うん、あなたがかなりユニークなページをつくり、デザインセンスも優れていれば可能でしょうね。
- ・Googleでいっぱい検索にひっかかるようにする…SEO対策をご存知なんですね、すごい！
- ・人気ランキングでトップになる…まあちっさいとこでしたらそれもいけますが、アクセスあがんないですよね。

そこでこれです！！

**オートトラフィックサイト**を使用してください。

以下のようなサイトがあります。

参考にしてください。

1、[ブログホイホイ](#)

2、[X-Traffic](#)

3、[もっとアクセスUP](#)

4、[アクセスアップ！](#)…など

登録は<http://maimaitan.blog23.fc2.com/blog-category-0.html>からどうぞ。

24 時間体制でオートトラフィックさせてください。ちょくちょく止まっているかチェックするだけでよいです。

これをやれば、1 日 2000 アクセスなんて簡単にいきます。

## 第4章 広告をホームページに貼り付け、クリッククリック！(参考までに..)

第1章で作られたホームページ(またはブログ)に貼り付けていきます。  
全部のサイトに適当に散りばめて、貼り付けられたでしょうか。

さて、ここから禁断の技の登場です。

(ただし、この第4章の技はあまりお勧めできません…面倒で時間がかかります…)

プロキシというのをご存知でしょうか？

各自インターネットをやっている人間は、プロバイダから固定のIPアドレスという住所を持っています。

このIPアドレスを仮の住所を借りて、そこを経由してネットに接続するという感じです。お分かりになりましたでしょうか。

各バナーは、その同IPアドレスからの複数回クリックはカウントされないようになっています。

ここを裏手に取るんですね。

そのプロキシを通して、クリックすると別人間がクリックしたということで換算されます。

このプロキシは有名なところでは [CyberSyndrome](#) などから取得できます。

ここから取得するなら、(Anonymous(A))Proxy のリストから匿名のプロキシを取得しましょう。

あとはプロキシを変えていって、クリックするだけで次々にカウントされていきます。  
1時間もあれば、5プロキシ×150=750クリックできます。

そして、それを1日3回繰り返すのです。

単にクリックするだけですから、簡単ですよね。

テレビでもぼーっと見ながらすすめましょう。

そうすれば、大体 1 クリック 2 円が平均単価として、  
2 円 × 150 社 × プロキシ 5 つ = 1500 円 × 1 日 3 回 = 4500 円  
これを毎日 30 日欠かさずやりましたら、135000 円です。

しかし、毎日はつらいですよね、そこで月に 3 日に 1 回は 1 時間だけにしましょう。  
それで約 10 万円です。  
ここで、必ず毎日 1 時間は時間をとることが大事ですよ。  
その日だけクリックが 0 なんてなると、AS 会社も疑いかけるでしょうからね。  
頑張る方は毎日頑張ってください、それだけ収入は増えます。  
ただ、やりすぎは禁物ですよ。

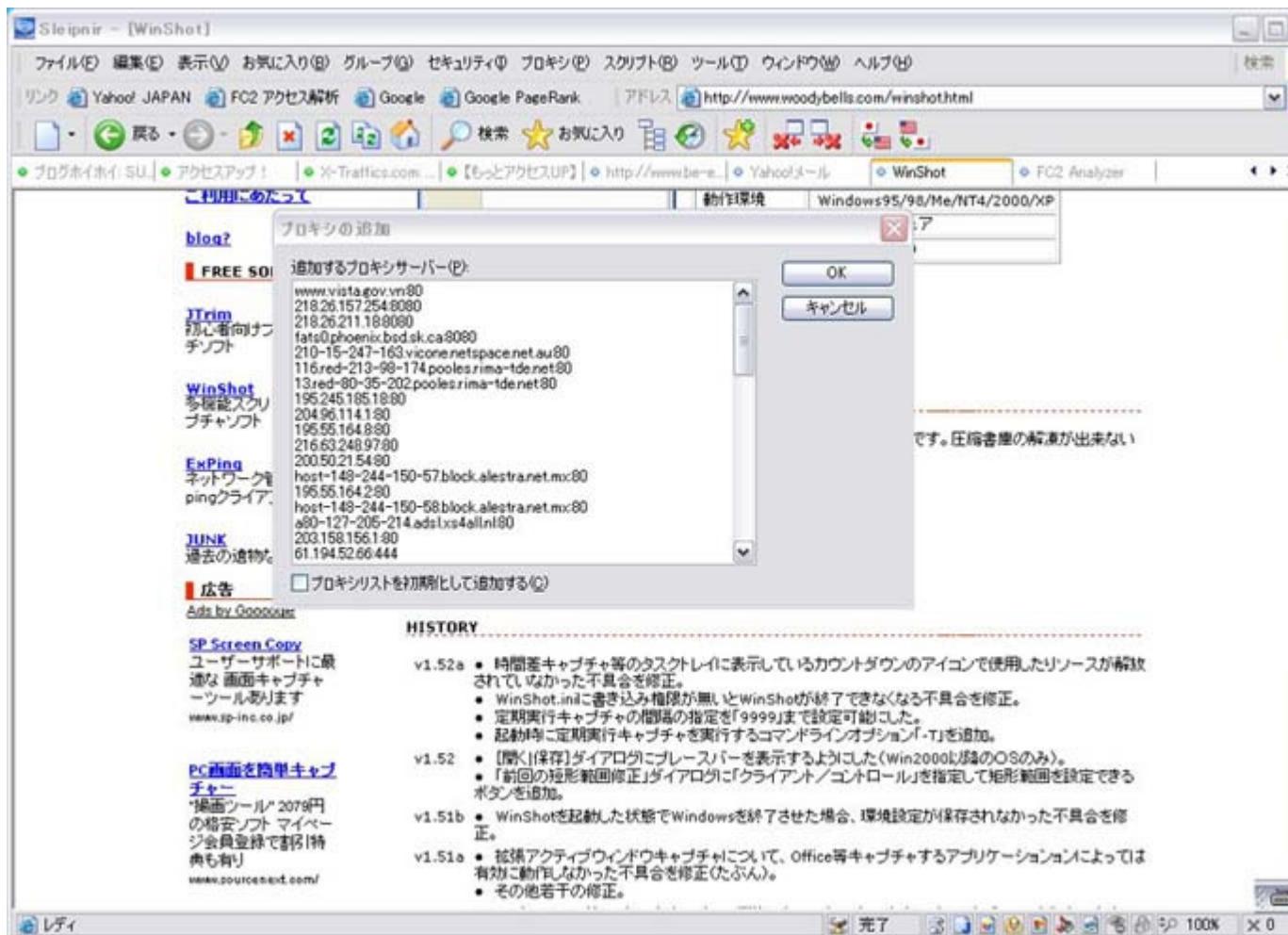
#### 以下、プロキシを通した、簡単なクリック方法

(1)まず、タブブラウザ「[Sleipnir](#)」をご用意ください。以下のサイトよりダウンロードできます。

<http://www.sleipnir.pos.to/>

(2)上のメニューbaruより、プロキシを選択し、「プロキシの追加」を選んでください。





(3)「CyberSyndrome」などから取得した、匿名プロキシをこの窓に貼り付けましょう。

(4)再び、メニューbaruよりプロキシを選択してください。追加されたプロキシが表示されます。

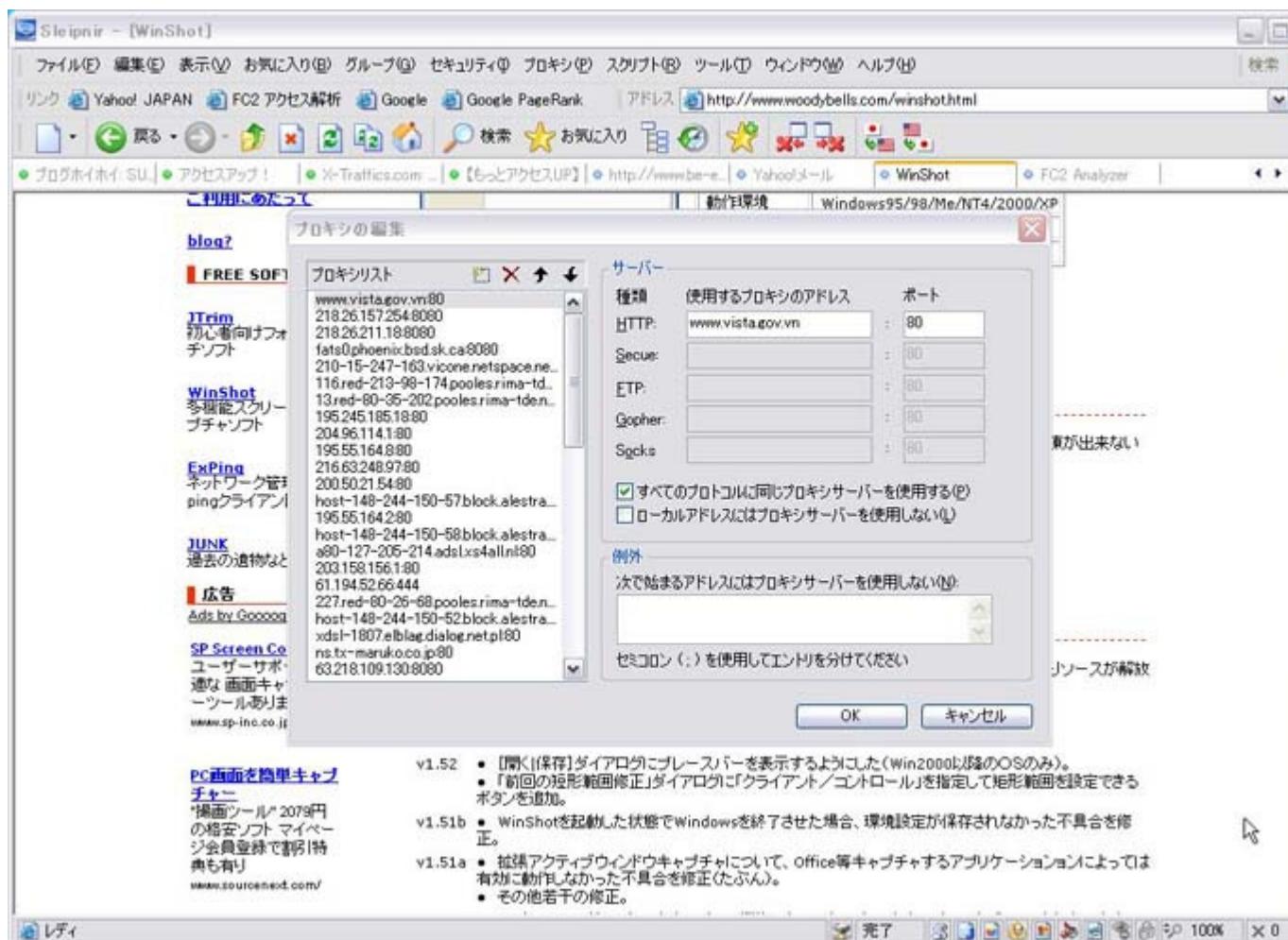
(5)繋ぎたいプロキシをクリックすると、そのプロキシ経由で繋がります。

あとは存分にクリックしてくださいね。繋がりにくいときは次々に変えていけばよいです。

(6)古いのを削除したい場合はメニューbaru「プロキシ」より「プロキシの編集」を選び、削除したいプロキシを選択し、

削除ボタンを押して削除してください。





## 【重要】第5章 第4章がめんどくさければこんな自動化ソフトも…

しかし自分で全部クリックするなんてめんどくさい…ですよね！  
そこでこんな自動的にクリックさせるソフトがあります。

これを使えば1日数分の作業で、簡単に月に100万、200万と稼ぐ事ができます！

詳しくは…

<http://maimaitan.blog23.fc2.com/>

をご覧下さい！！

## 第6章 翌日には…

各アフィリエイトサイトのレポートを見てみましょう。

クリックの成果がでていますね。

ここで必ず、インプレッション数とクリック数の割合をチェックしてください。

あまりに多いようだと、不正クリックということで、目をつけられますよ。

1%前後、ちょっと多いなっていう時で3%を目安にしてください。

もしあなたが目をつけられれば、それを無効にされるだけでなく、

下手をすれば強制退会、それよりも悪いことへ…なんてこともあります。

ほどほどに頑張るをモットーにしてくださいね。

## さいごに

一度読んだだけでは分からぬかもしれません。なので何回も読み直して完成して下さい。

このページを開きながら進めていくとベストかもしれません。

やり方を一度覚えてしまえば非常に簡単です。

毎日更新されたプロキシリストを元にして、クリックしていくばいいだけです。

パソコンが頑張って稼いでくれます。

使用的するパソコンを増やせば、増やすほど、多くのサイトでトラフィックを稼ぐことができるのです。

時間がある方は、100サイトぐらいを運営して、毎日8時間ぐらいかけたら、

月に100万も夢ではないでしょうね。

絶対お勧めは、第5章の禁断ソフトを使えば…毎日数分の作業で簡単に100万以上稼げます！

<http://maimaitan.blog23.fc2.com/>

あとは、ご自身で自分に合った稼ぎ方を生み出してください。

#### ※注意喚起

この方法はあくまで禁断の手です。

クリックで稼ぐ方法を考案し、実際にそれができるかを実験した結果です。

こういった手口への警告として、広告会社への注意喚起を目的とします。

これ以上広がると、ほどほどにを知らないバカが実行し、今後使用できなくなる恐れがあります。

ですので、**一切の転売、引用は禁止いたします。**

そしてあくまで、実行するかどうかは、各個人の判断に委ねます。

私自身は、この実験結果が終わってからは、この策は使用しておりません。

それよりもその時間、サイト充実に時間をかけ、本当のアクセスアップをし、そして訪れた方々から

クリックしてもらって、その先の商品を買ってもらい、報酬を受け取る方が面白いからです。

そこで私自身が生み出したアクセスアップ法を今回ご購入いただいた方の付録として掲載しますね。

# アクセスアップ & 売上 UP 方法

## 1STEP

### サイトを検索エンジン、宣伝掲示板に登録する

一番最初が一番の難関です。

基本的に、検索サイトへの登録、宣伝掲示板への書き込みです。

検索サイト・ランキングサイト・宣伝用掲示板は、星の数ほどあります。

その中からアクセスアップになりそうなサイトへ、登録・書き込みを行います。

有料で一括登録をしている業者がありますが、大体 1 件 3000 円ほどかかりますね。  
そこでこの書き込みを自動でやってくれるソフトがあります。

宣伝野郎 A チーム

<http://create-alpha.com/sendena/>

1. あなたはただ1クリックするだけ！連続自動登録
2. 国内100以上の宣伝、広告、告知ページに登録可能！
3. 何度でも使って¥3200 円！
4. 独自リストの作成が可能！(Wizard で登録が簡単、リストの Import/Export が可能、リンク集からcsv生成)

5. カテゴリ別にページを管理する事が可能！（デフォルトで商用OK掲示板、個人掲示板、サーチエンジン、リンク集、ランキングを使用可能）

私はこれで自動登録させるようにしてから、かなり最初の労力が楽になりました。  
これ一つ買っておけば、何回でも使えるので非常にお得です。

2STEP

### ランキングサイトに登録する

ランキングサイトは無数にあり、上記の検索エンジンに登録されているランキングサイトにも、  
別の様々なランキングサイトが多数登録されています。

基本的に検索エンジンには登録しまくって構いませんが、ランキングサイトへの登録は注意が必要です。  
あまりたくさんのランキングサイトに登録しすぎると、「自分のサイト→ ランキングサイト」へのアクセスが分散してしまい、  
「IN」の数を稼げなくなってしまうからです。「IN」の数が少ないと当然順位が下位の方になります。  
ランキングサイトから自分のサイトへアクセスしてくれる人が少なくなります。

そのため、サイトを作成した初めの頃はアクセスランキングへの登録は多くても3つまでに、  
人気があり登録サイトが多いランキングサイトは2つまでにしてください。ただし、2つ以上は必ず登録してください。  
そうしないと人の流れができません。あるアクセスランキングから自分のサイトにきたユーザーがまた  
同じランキングサイトにわざわざリンクを利用して帰るでしょうか？

このようにしてアクセスを絞り込めば「IN」数を稼ぐことができてランキング上位に表示され、  
ひいては自分のサイトのアクセスアップにつながります。  
コンテンツを充実させてそのうちにブックマークしてくれる人ができたりして、  
ある程度の人の流れができればランキングサイトへの登録をだんだん増やしていく

ばいいでしょう。

### ★ どんなランキングサイトに登録すればよいか？

これもアクセスアップを図るために必要な要素です。理想のランキングサイトの条件を具体的にいえば、

「IN」数が少なく順位が低くても「OUT」数がそれなりに稼げているランキングサイトがベストといえます。

大手のランキングサイトでは登録サイトが数百件にものぼり、アクセスアップはほとんど見込めません

(上位にランキングされれば話は別ですが、はじめは無理です)。

逆に人気のないランキングサイトはランキングが一位になれても、残念ながらアクセスが集まりません。

その中間クラスのランキングサイトが狙い目です。

その時の状況によってどこのサイトがよいとは一概にいえませんので、

それはいろいろなランキングサイトをよくご覧になって探してみてください。

もう一度書きます。登録すべき理想のランキングサイトは、「IN」数が少なく順位が低くても

「OUT」数がそれなりに稼げているランキングサイトです。

ランキングサイトは腐るほどありますので、必ずその条件に当てはまるサイトが見つかるはずです。

「IN」が1～10なのに、「OUT」が50～200くらいになっているサイトが…。そんなところが狙い目です。

### ★ ランキングサイトでの「IN」数を稼ぐ方法

一度でもモバイル用サイトを作成し、ランキングサイトに登録されたことのある方ならお分かりになると思いますが、

多くのランキングサイトでは週に一度(多くは土日、もしくは週半ば)、ランキングがリセットされてしまいます。

そのため、せっかくランキングの上位に上り詰めてもランキングがリセットされてしまうと、

自分のサイトに人の流れができていなければ自分のサイトからランキングサイトを訪れる人がなくなり

(つまり「IN」がカウントされなくなり)、ランキングに登録させたければ

自分で自分のサイトの登録ランキングサイトをクリックしなければならない…という状況に陥ります。

しかし、最初に人の流れを呼び込むことが肝心です。

自分で1クリックでもして、カウント数を稼いでください。

しかーし！もうあなたなら判りますね？このランキングサイトでこそ、禁断の手を使ってください。

あなたのサイトが上位にランクインすれば、それはそれだけ、アクセスを呼び込めますよ。

### 3STEP

#### SEO 対策に関して

SEO とは Search Engine Optimization の略で「検索エンジン最適化」などと訳されます。エス・イー・オーと読みます。

主に Google や Yahoo!(YST 対策)での上位表示を狙ったものと考えてください。

検索エンジンは有効なプロモーション、マーケティングのツールです。

インターネット上で目的の情報にたどりつくための道しるべとして、多くの人に利用されています。

普通、インターネットを使って、何かを調べたいときには、ユーザーの約9割は Yahoo!, Google などの検索エンジンで

調べたいキーワードを検索窓に入力し、検索結果より見つけ出そうとします。

ですので、欲しい情報を探す際には必ず検索エンジンを使用する、といつていいでしよう。

検索エンジンのユーザーは、目的の情報に関連したキーワードを入力して検索をかけ、

その検索結果リストの中から、目的の情報を見つけます。

この検索結果リストは、多くの場合、数千から数十万もの件数のリストですが、100番目や200番目にリストされたページを見るユーザーは少数でしょう。

ほとんどの場合、上位に表示された30件程度の中から、目的の情報をたどります。

サイト運営側からこのことを考えれば、自分のサイトに関連したキーワードで、検索結果リストの上位にリストされることが即アクセス誘導につながる、ということです。そして、その検索結果の上位にリストされるための技術が、このサイトで紹介している

「SEO」なのです。

検索結果の上位にリストされることは、大きなプロモーション効果があり、最も有効なマーケティング戦略と言うことができます。

## ○キーワード検索対策

特定のキーワードでの上位表示を狙ったテクニック(ノウハウ)ですが、このキーワードといったものが多少厄介な代物です。

例え上位表示されたとしても、そのキーワードで検索する人が誰もいなかつたら意味ないですから。

ある程度の検索されるキーワードでないと、せっかく SEO を実践した意味がありません。

(自己満足だけで終わってしまい、アクセス数には結びつきません)

これは、個人が趣味で作っている WEB サイトならまだしも、サイトを作って儲けようと考えている私たちには致命的です。

適切なキーワードで上位に表示させる。これが SEO(SEM)の面白さでもあります。

ライバル(Google なり Yahoo!での検索ヒット件数)が多いと、より条件が厳しくなりますから。

例えば、ホームページ作成を支援(または仕事としてでも良いですが)するサイトを構築するとします。

この場合は、「ホームページ作成」がキーワードになるのですが、ホームページのことを、

「HP」とか「WEB サイト」って表現しますよね。

さて、「ホームページ作成」「HP 作成」「WEB サイト作成」などのキーワードを選択しますか。

キーワードアドバイスツール及び Google で調べてみたところ(かっこ内が Google 検索でヒットした件数)、

「ホームページ作成」88,854 回/月(約 857,000 件)

「HP 作成」27,717 回/月(約 1,640,000 件中)

「WEB サイト作成」106 回/月(約 24,200 件中)

この結果から「WEB サイト作成」はこの候補から除外しても良いかと思います。

上記データから分かることは、「ホームページ作成」の方が「HP 作成」より 3 倍以上検索されているのに、

ライバル(Google 検索でヒットする件数)は約半分。どちらの方が、より優れているかは言わずとも理解できるかと思います。

ここで「ホームページ作成」だけをキーワードにして良いのか、という点があります。

ホームページ作成といつても、「ホームページ作成ソフト」「無料ホームページ作成」

「ホームページ作成講座」etc…。

本来あなたの意図しないものまで「ホームページ作成」という言葉を含んでいます。

さあ、どうするか。ここで登場するのがキーワードの組み合わせです。

あなたはホームページ作成を支援するサイトを構築するのですから、「ホームページ作成」+「支援」

あるいは「ホームページ作成」+「代行」。こういった感じの組み合わせになるのでしょうか。

前者の場合、Google でのヒット件数は約 56,800 件(994 回/月)、後者の場合ですと約 112,000 件(1527 回/月)となります。

さて、こうして決定されたキーワードですを本文中のどこに配置するか、その割合はどれくらいか、という問題があります。

そのことにつきましては、「検索エンジンの特徴」で解説します。

よくサイト名(トップページのタイトル)に会社名を入れているホームページを見ます。

ネームバリューのある会社ならそれでも良いのですが、一般的なキーワードからの検索をメインにしたい場合は

「キーワード」で抽出したものを組み合わせたサイト名にしましょう。

というのも、検索結果にはリンク元が多いに影響するからです。

例えば「〇〇株式会社」というリンクをたくさん貼ってもらったとします。

その場合「〇〇株式会社」というキーワードで検索されたときは上位表示されますが、他のキーワード(扱っている商材等)で検索されても上位表示は難しいからです。

例えば、Yahoo!Japan や Google で「18 歳未満」と検索すると Yahoo!Japan がトップに表示されます。

これは年齢認証の必要なサイトで「18 歳未満」に Yahoo!Japan をリンクしているサイトが多いからです。

のことからも、リンクされる際のアンカーテキストの重要度が分かるかと思います。

それでは神戸牛を扱っている山田精肉店の場合、どういったサイト名にすべきでしょうか。

「神戸牛通販」でしょうか。「山田精肉店」でしょうか。

「神戸牛通販」ですと「神戸牛」と「通販」というキーワードで検索してきた人にアプローチできますが、

「山田精肉店」では「山田精肉店」を知っている人にしかアプローチできません。

何故なら「山田精肉店」でリンクを貼ってもらっても、そこには「神戸牛」も「通販」もキーワードとして存在しないからです。

よって、神戸牛を扱っている山田精肉店の場合、「神戸牛通販」の方がより優れていますということが言えます。

「サイト名」でも述べたように、タイトルというのは非常に大きな役割を果たします。

これはどの検索エンジンにも共通していることだと認識しています。

もちろん、検索されたいキーワードをむやみにタイトルタグに埋め込むのは立派な(?)スパムですので、

くれぐれもそういった行為をしないクリーンな SEO を心がけましょう。

検索エンジンでは検索されたキーワードの前後の文章を拾うようになっています(タイトルの下に表示される文章です)。

ということは、検索されたいキーワードの周囲に表示させたい文章を入れることが必要になってきます。

例えば「SEO 対策」で検索したときに「SEO 対策 SEO 対策 SEO 対策…」。

こんな文章が表示されたとしても、誰もクリックしてくれないでしょう

(アダルトサイトでは人名が羅列される傾向が強いですが…)

また、いくら検索されたいからといって同じキーワードをやたらと羅列するのも良くありません。

これはスパム扱いされる可能性があり、最悪の場合インデックスから削除される可能性があります。

Google ではどうやら 2% 前後が推奨される割合のようです。

## ○ページランクに関して

まず、Google ツールバーをインストールしていない方は、今すぐインストールしてください。

Google にはページランクというものがあり、その WEB サイトの重要度を数字として評価しています。

ページランクというのは Google が素晴らしいページと認めたサイトに付加する指標のようなもので、

数値の高い方が Google が重要視しているサイトを言えます。

重要視しているということは、該当キーワードで検索された場合、同レベルの SEO をしている WEB サイトでは

ページランクの高い方が上位表示されます（例外もありますが、基本的にはそうです）。

では、どうしたら高いページランクをもらえるか。

それはページランクの高い WEB サイトからリンクを貼ってもらうことです。

例えばページランク 0 のサイトから 100 件リンクを貼ってもらうより、

ページランク 6 のサイトからリンクを 100 件貼ってもらえる方が効果的です。

しかしながら、ページランク 6 のサイトからリンクを 1 件もらうのと、

ページランク 0 のサイトからリンクを 100 件もらうのとではどちらが効果的でしょうか。

残念ながら比較実験をしたことがないので確実なことは言えませんが、

ページランクに関係なくリンクを多くもらうことが大切です。

では、どうやってページランクの高い WEB サイトからリンクを貼ってもらうか。

まずはページランクの高い検索エンジンを見つけて、かたっぱしから登録するのがよいです。

「SEO 対策」、「検索エンジン」のキーワードで検索してみてください。

その中から、ページランクが 4 以上のところにしらみつぶしに登録すればいいのです。

次に、競合他社のリンク元（これも Google ツールバーの機能にあります）を解析して、リンク依頼を出すことから始まります。ダメ元の精神でチャレンジしてください。

なにもアクションを起こさなければ、リンクを貼ってもらえる機会はゼロに等しいですから。

面倒くさがらずにやれることを全てやる。これが SEO の基本です。

## ○Yahoo!対策

Yahoo のディレクトリ型検索エンジンに登録されることがあるならば、あなたのサイトは相当評価が高いページに仕上がっていることかと思います。これからは別にこんな SEO 対策などしなくても、検索エンジン対策は不要です。もっと他のアクセスアップ方法に力を注いでください。

ただ、普通に個人的に作成したサイトは、まあほとんどが登録されることはありません。そこで、Yahoo!独自のロボット型検索エンジン(YST)で上位に登録されるように工夫しましょう

Yahoo!はディレクトリ型の表示の次に、ロボット型の検索結果が表示されます。

Yahoo!での検索結果と、Google では検索結果で変動が出ています。もちろん両検索エンジン共に上位表示される WEB サイトも存在しますが、片方では上位なのに、もう片方では…という WEB サイトが多数存在します。まだ、アルゴリズムが試行錯誤の段階だと思いますので決定的なことは言えませんが、どうやら META タグの「description」や「keywords」を見ているらしいです。これをきちんと表記していないならば、ちゃんと<head>部分に表記してください。「description」はサイトの紹介文であり、「keywords」はその名の通り、キーワードを羅列すればいいです。

また、YST 対策としてインバウンドリンク(外部からもらうリンク)を増やすことも重要です。もちろんこれは YST だけでなく Google や、その他検索エンジン対策としても極めて重要です。Google の場合だと、1 件もリンクをもらっていないサイトはインデックス化すらしてもらえません。

## ○デザインとレイアウトの検索エンジン最適化

### 1、フレームの使用は極力避ける

特にどうしてもフレームを使用する必要がある場合を除いて、フレームの使用は極力避けましょう。

これはウェブポジショニング上の理由だけでなく、ユーザービリティーやアクセシビリテ

イー上の理由もあり、

特にどうしてもフレームを使用しなければならない理由がないなら、フレームの使用は百害あって一利なしです。

- ・ユーザビリティ上の理由

- ブックマーク追加時の問題

- ユーザーがページをブックマーク(お気に入り)に追加する際に、フレームを定義したページがブックマークされるため、

- 個別のページが単体でブックマークできない。

- (ブックマークしようとするユーザーを拒否するというポリシーで制作されている場合にはこのことは問題にならない)

- ・ページをプリントする際の問題

- ユーザーがページをプリントする際に、フレームを使用したページは意図通りにプリントされない場合が多い。

- (ページをプリントしようとするユーザーを拒否するというポリシーで制作されている場合にはこのことは問題にならない)

- ・ロボット型検索エンジンからのアクセス時の問題

- ロボット型検索エンジンの検索結果には、フレーム内の特定のページが表示されることが多く、

- その場合メニューなどのナビゲーションが表示されないなどの問題が起きる。

- (ロボット型検索エンジンからしようとするユーザーを拒否するというポリシーで制作されている場合にはこのことは問題にならない)

- ・アクセシビリティ上の理由

- フレーム未対応ブラウザの問題

- グラフィカルなブラウザに関してはフレーム未対応のブラウザはほとんどなくなったが、読み上げブラウザ(音声ブラウザ)やテキストブラウザのほとんどは現在もフレーム未対応。

- (ハンディキャップのあるユーザーを拒否するというポリシーで制作されている場合にはこのことは問題にならない)

## 2、テーブルや CSS レイヤーを使ったレイアウトは配列に注意

- ・<BODY>直後のレイアウト配置に気をつけること

<BODY>タグの開始直後は特に強く重み付けをされる場合が多いのですが、このエリアをテーブルや CSS レイヤーの宣言で使ってしまい、重要なテキストが入る位置が下がってしまうようなことのないようにレイアウトしましょう。

また、ページレイアウトにテーブルや CSS レイヤーを使用する場合には、グラフィカルなブラウザを使用した場合の視線の移動の順と、HTML ソースコードの記述の順番とが異なる場合があります。クローラー/スパイダーがページを読み込んでいく順序は検索エンジンロボットシミュレーターを使用して確認できます。重要な文字列から順に読み込まれるようにソースを調整しましょう。

- ・JavaScript や FLASH、クリッカブルマップによるナビゲーションに注意

サイト内のナビゲーションを行う場合、基本的には<A>タグを用いた通常のテキストリンク、または画像リンクを使用しましょう。これは、多くの検索エンジンが JavaScript や FLASH、クリッカブルマップ(イメージマップ)によるリンクを理解しないため、クローラー/スパイダーは正常なクロールができません。また、アンカーテキストの最適化やリンクポピュラリティー、リンク構造の最適化で不利になるためです。

- ・リンクは必ずテキストリンクで配置する

またウェブポジショニング上の理由だけでなく、ブラウザやプラグインに依存するリンク方法はアクセシビリティーの低下を招くおそれがあります。やむを得ず JavaScript や FLASH、クリッカブルマップ(イメージマップ)によるリンクを使用する場合には、あわせて通常のテキストによるリンクも設定しておきましょう。

- ・フォントの制御などは CSS を使い、HTML は極力シンプルに

デザイン上の理由でフォントのサイズや色を指定する場合でも、できるだけ CSS を使用し、BODY 要素がシンプルになるように留意しましょう。ウェブポジショニングは細かい作業の積み重ねですから、常に KISS メソッドを忘れずに作業するようにしましょう。テーブルを使用したレイアウトで、セルごとにすべて<FONT>タグが適用されているような場合などは特に、

FONT タグの使用をやめるだけでかなりのファイルサイズの圧縮が可能です。

#### 4STEP

##### 常連によるクチコミを増やす

サイトは、クチコミで広がります。サイトコンテンツがおもしろくなかったり更新しないサイトは、

すぐにアクセスが減ってしまいます。まめに更新して充実させましょう。

自分のサイトのメルマガ発行も効果的ですが、これに関しては別情報とさせていただきます。

欲しい方は、別途ご購入のお問い合わせをお願いいたします。

#### 5STEP

##### 閲覧ユーザーに広告をクリックさせやすくする

いまさら言うまでもなく、本ビジネスの目的はサイトを訪れるユーザーに「いかに掲載広告をクリックさせるか」ということです。

強引な誘導ではいくらでもクリック率をあげることができます、それでは自分の首を締めるだけです。

ですから、できるだけルールぎりぎりのところでクリック率をあげることをこころがけましょう。

まず、広告とランキングサイトへのリンクはサイトのメインページだけでなく、必ずコンテンツページにも貼るようにします。

そうしないと、もしユーザーがコンテンツの内容に満足しなかった時には「もういいや」とその場でネットの閲覧自体をやめてしまう可能性があるからです。

しかし、そこに広告やランキングサイトへのリンクがあれば、コンテンツを見る、止める

こと以外にユーザーの選択肢が増え、そのどちらかをクリックしてくれるかもしれないからです。どちらをクリックしてくれても、こちらにはメリットがあります。

また、コンテンツページに「TOP に戻る」というリンクを貼っているサイトが多いのですが、その必要はないと思います。

そんなにご丁寧にサイト構成を分かりやすくする必要もありませんし、そもそもトップに戻りたければ、「戻る」ボタン機能で勝手にもどるからです。

広告をなるべくクリックさせるためには、裏を返せば「サイト内のコンテンツを発見しにくくする」こともテクニックのひとつです。

ここで考えていただきたいのは、サイトを作ったそもそも目的は「ユーザーにいかに広告をクリックさせて、広告収入を得るか」であって、

決して「ユーザーにコンテンツを楽しんでもらうこと」ではないのです。

サイトのコンテンツをきれいに見やすくして、ユーザーに自分の作ったサイトをみてもらうだけで満足できるのならば、

それはそれでいいと思います。

しかし、今回の目的とは根本的にズレていますね。我々がやろうとしているのは、ビジネスの一環です。

ビジネスはきれい事では務まりません。このあたりはしたたかにいきましょう。

しかし、コンテンツが絶対に見つからなかったり、タイトルとコンテンツの内容が全く違っていたりと完全にユーザーを裏切るサイト構成も

リピーターが確保できることになりかねません。リピーターを確保することは、そのサイトに人の流れをつくり、

ひいてはサイトの規模を拡大させるための必須手段です。その点をご留意ください。

しかし、モバイルサイトをネットサーフィンしていただければ分かりますが、実際には広告とランキングサイトへのリンクしかなく、

コンテンツの全くないサイトも多く存在します…。ただ、私はこのようなサイトは結局自分のためにならないと考えています。

私は不正なしで収入を得ています。不正をお考えの場合には自己責任でお願いします。広告配信会社から警告がくるかもしれません。

このあたりの兼ね合いは非常に難しいですが、これは体験で感じ取っていただくしかありません。

## 付録 最後にさらにおまけのヒント！

下に挙げる二つの例を見比べて、どちらが簡単だと思いますか？

1、1日1万ページビューのサイトを5つ作る。

2、1日100ページビューのサイトを500作る。

HPを1つでも作成したことがある方は簡単に分かりますね。

正解は**2番**です。

今までHPなんて作成したことはない方は、えー！500もなんて膨大な数作れるわけないと

思いますよね。

けど、これは時間で解決できるんですよ。

1日、1つずつ作っても、1年半で完成します。

100のページビューなんて、検索エンジン対策をして、あちこちに登録しておけばすぐに到達できます。

しかし1万ページビューなんて、非常に文章、デザイン、その他諸々、かなりの知恵が入りますし、

また、どんなに努力しても、それを勝ち取れるのは一握りの人間だけです。

運も味方にしなければいけないです。

あなたならどうしますか？

どちらも5万ページビューなんです、見込まれる収入は一緒ですよ。

というわけで、できるだけたくさんのサイトを作成しましょう！！

なーに、一つ作ってしまえば、いくらでもそれは応用が効くんですよ。

例えば、一つ「ブログ」を作ったとしましょう。

そこに書いてあるネタをまとめて、「HP」にしてしまいましょう。

また、そのネタを配信して「メルマガ」をつくりましょう。

更に、そのネタを利用して、「携帯サイト」をつくりましょう。

もうこれだけで4つ作成してしまいましたよ！

更に、その内容が「アクセスアップ」をネタにしたサイトだとしましょう。

そしたら、それに派生して「アフィリエイト収入アップ！」という派生サイトを作成し「アクセスアップ」を取り上げることができます。

また「あなたにもできるブログ作成」というサイトで、同じく「アクセスアップ」を使えますね。

このようにして、一度作成したネタはいくらでも応用が効くのです。  
こうやって、毎日少しずつ運営サイトを増やしていってください。

「HP」「ブログ」「メルマガ」「携帯サイト」…どれも一番最初はとっつきにくいです。  
しかし一度作ってしまえば、後はその繰り返しです、頑張ってください。

さらに付録として、紹介で書いていました、私が色々ネット事業を始めるにあたってまとめあげた、

様々な情報を掲載したサイトアドレスもお伝えいたします。  
以下のサイトにアクセスしてください。

<http://premiumlife.fc2web.com/top1.html>

**以上、あなた自身の頑張りが最強アフィリエイターへの道となります。**

**ご検討をお祈りいたします。**